

ワークショップ

しずてつでんしゃ
静鉄電車にのって

東海道をかこう!

小学生参加者募集

参加無料!

静鉄電車にのって、イギリスの画家カールさんといっしょに
自分だけの「東海道」をつくってみよう!

江戸の人たちにとって浮世絵(うきよえ)は、今でいうマンガやアニメのように身近なものでした。
このワークショップでは、そんな浮世絵を、楽しみながら学ぶことができます。

ワークショップの内容

現代の東海道を旅する人々をかくワークショップです。美術館でカール・ランドルさんといっしょに
歌川広重の本物の浮世絵をみたあとに、みんなで静鉄電車に乗って自分だけの「東海道」を描きま
す。みんなの作品は展覧会開催中、美術館内に展示します。

日時 7月12日(土) 10:30~15:30 (10:00より受付開始)

会場 集谷・昼食・解散/静岡市東海道広重美術館
スケッチ/静鉄電車(新清水駅~新静岡駅 往復)

★静鉄電車の車内でスケッチをします。

講師 カール・ランドル(通訳あり)

対象 小学生

定員 10名

参加費 無料(電車乗車費等も必要ありません)

持ち物 昼食・飲み物(絵をかく道具は、美術館で用意します)

お申し込み お電話または当館 WEB サイトよりお申し込みください

お申し込み締切: 7月5日(土) 17:00

参加アーティスト(講師)プロフィール

カール・ランドル

カール・ランドルは都会の群像などをモチーフに描く油彩画家です。2012年には“The BP Travel Award”(ナショナル・ポートレートギャラリー)を受賞、イギリス国内で最も注目を集めるアーティストのひとりです。(イギリス在住)
WEBサイト: <http://www.carlrandall.com>



学校関係者・保護者の皆様へ

浮世絵は江戸時代庶民が楽しんだもので、現代のマンガやアニメに近いポップカルチャーでした。このワークショップでは浮世絵をモチーフに、楽しみながら“見る力”と“描く力”(表現すること)を養う事ができます。

アートの答えはありません。子どもたちが見て感じたことを、自由に表現する機会を提供いたします。

世界で活躍するアーティストと、ものづくりに取り組むままとない機会に、ぜひご参加ください。

お申込み・お問い合わせ先

静岡市東海道広重美術館
〒421-3103 静岡県静岡市清水区由比 297-1
TEL:054-375-4454(代)
<http://tokaido-hiroshige.jp/guide/>

主催: 静岡市東海道広重美術館(指定管理者: NPO 法人ヘキサプロジェクト)
助成: グレイトブリテン・ササカワ財団
協力: 静岡鉄道株式会社